

2023年3月期第2四半期決算 および 今後の事業展開について

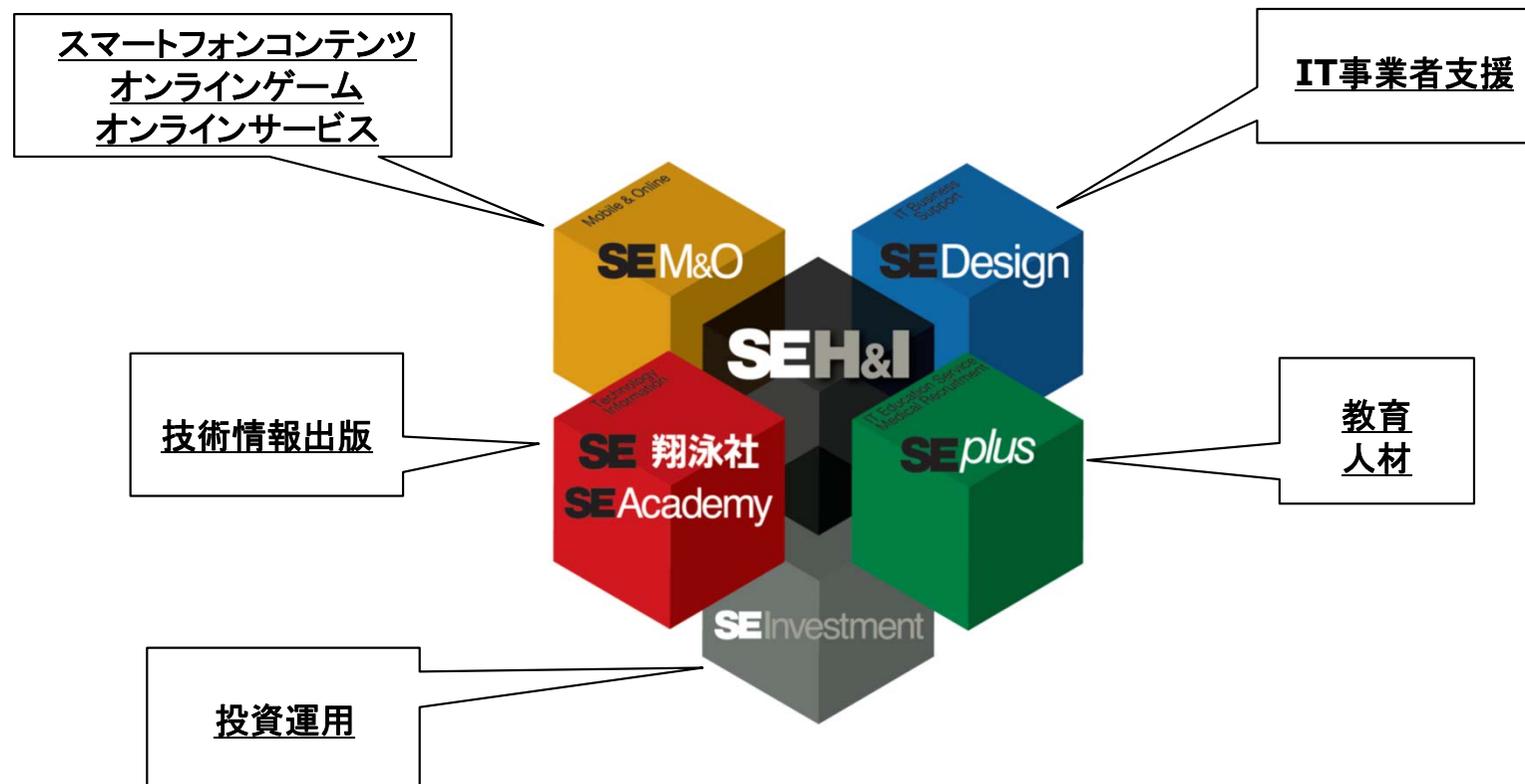
2022年11月

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社



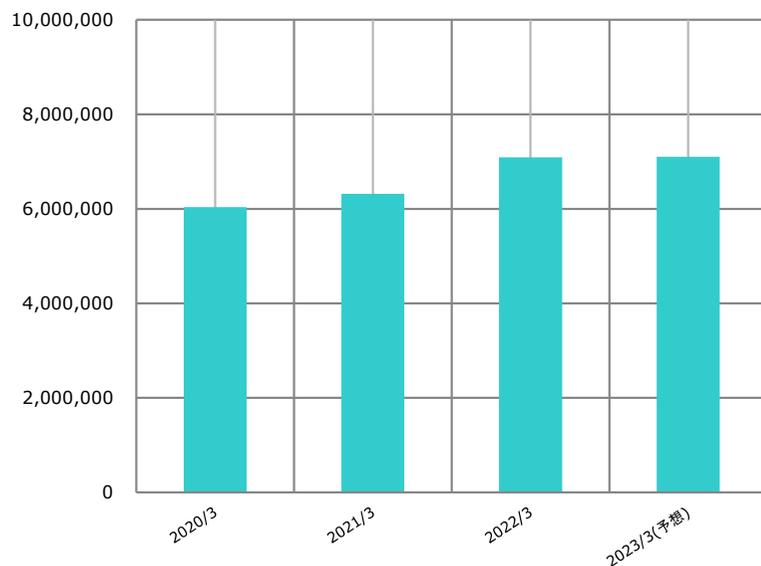
当社グループについて

多様性と柔軟性のあるITを中心とした事業会社構成と長期投資により長期成長を目指す企業集団



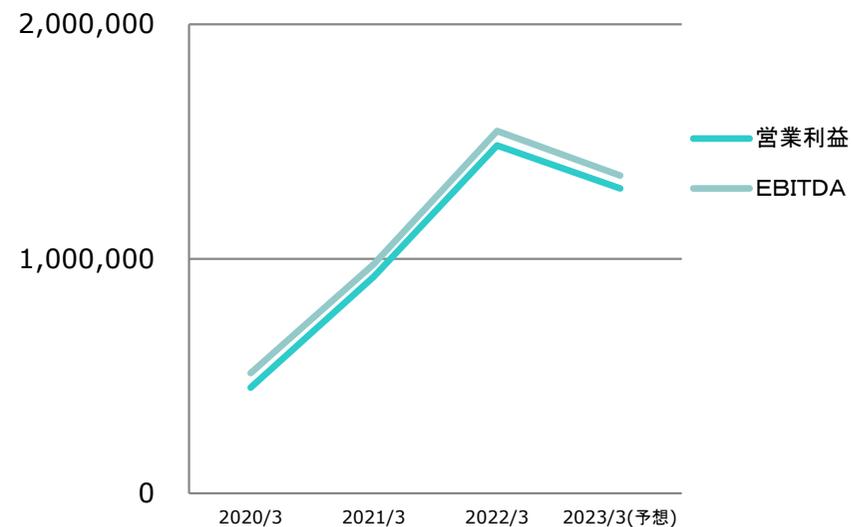
当社グループについて

売上高



営業利益およびEBITDA

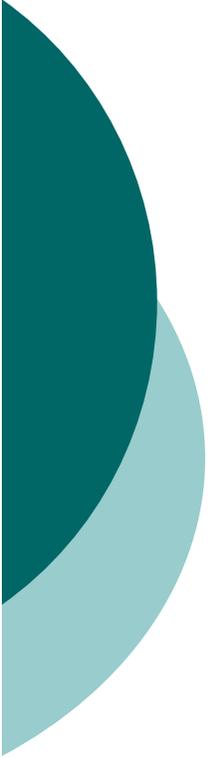
EBITDA=営業利益+減価償却(のれん除く)



利益基盤の充実、事業マネジメント人材の育成、事業・サービスのオンライン化などにより高い利益成長を実現。今後の事業環境変化への対応に注力



2023年3月期第2四半期決算について



2023年3月期第2四半期決算概要

期初の重点課題：中長期にわたる一層の成長のために

- 1. 将来に向けた事業会社各社の成長基盤構築・整備**
- 2. 新規収益基盤の創出**
- 3. 事業会社経営人材の拡充と育成**
- 4. 外的環境要因に耐性のある事業基盤整備**

<概況>

- ①出版事業はWebメディア・イベントなどオンライン系事業が好調
書籍販売は店頭消費鈍化、電子書籍販売は前期特需分反落**
- ②コーポレートサービス事業は既存顧客受注増加、マーケティング費用
など先行投資増加で増収減益**
- ③ソフトウェア・ネットワーク事業は引き続き黒字幅を拡大**
- ④教育・人材事業、投資運用事業共、好調に推移し増収増益**

連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	2022/9連結	2021/9連結	前年同期比(%)
売上高	3,562	3,431	+3.8
売上総利益	1,950	1,875	+4.0
販管費	1,197	1,153	+3.9
営業利益	752	722	+4.2
経常利益	684	719	△4.9
特別利益	—	6	—
特別損失	4	31	△86.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	461	476	△3.2

※包括利益	335	490	△31.7
-------	-----	-----	-------

事業セグメント別損益（出版事業）

IT関連書籍出版等

	2022/9 連結	2021/9 連結
売上	2,094	2,146
セグメント 利益	561	643

- Webメディア、イベント事業などオンライン系売上が引続き好調
- 紙書籍は店頭消費が鈍化
- 電子書籍販売は前期特需分が反落
- リモートワークなど業務の効率化を継続

事業セグメント別損益(コーポレートサービス事業) IT関連企業向マーケティング・プロダクト関連支援

	2022/9 連結	2021/9 連結
売上	396	322
セグメント 利益	9	14

- **既存顧客中心に受注増加し、第2四半期に営業黒字化**
- **マーケティング費用など先行投資が増加し、前年同期比では増収減益**

事業セグメント別損益(ソフトウェア・ネットワーク事業)

ソフトウェア開発、コンテンツ開発・提供

	2022/9 連結	2021/9 連結
売上	409	438
セグメント 利益	63	45

- **ゲーム・アプリ受託開発、ゲームコンテンツ事業売上が好調に推移**
- **ソリューション事業売上が期後半に弱含み**
- **新規事業の黒字化**

事業セグメント別損益(教育・人材事業)

IT技術者教育、医療系人材紹介

	2022/9 連結	2021/9 連結
売上	492	433
セグメント 利益	145	132

- **オンライン研修中心のIT技術者研修事業が期を通じて好調**
- **医療関連人材紹介事業も好調で、増収増益**

事業セグメント別損益（投資運用事業）

有価証券投資、不動産投資

	2022/9 連結	2021/9 連結
売上	169	90
セグメント 利益	136	71

- 安定的な投資運用増加に加え円安による海外収入増加などにより増収増益

連結資産・負債の状況

(単位:百万円)

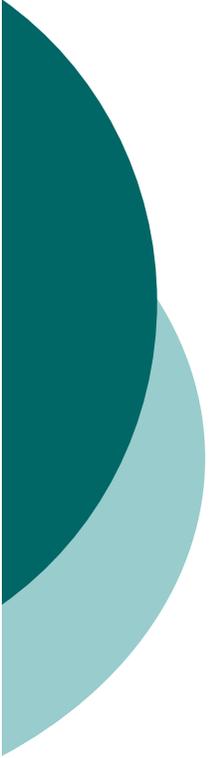
勘定科目	2022/9連結	2022/3連結	比較増減	主な要因
流動資産	9,151	9,252	△100	営業投資有価証券+148、その他+108、受取手形、売掛金及び契約資産△230、現金及び預金△208
固定資産	2,062	2,068	△6	繰延税金資産+33、投資有価証券△17
資産合計	11,214	11,320	△106	
流動負債	3,551	3,759	△208	短期借入金+32、その他△109、未払法人税等△81、役員賞与引当金△32
固定負債	1,057	1,126	△68	長期借入金+31、社債△65、役員退職慰労引当金△26
負債合計	4,609	4,886	△277	
純資産合計	6,605	6,434	+170	利益剰余金+418、その他有価証券評価差額金△125、自己株式△121
(自己株式)	(△536)	(△414)	(△121)	
有利子負債	2,522	2,523	△0	

2023年3月期通期連結業績予想

単位:百万円

	2022/3連結	2023/3連結	前期比
売上高	7,090	7,100	+0.1%
営業利益	1,483	1,300	△12.4%
経常利益	1,422	1,300	△8.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	907	850	△6.4%

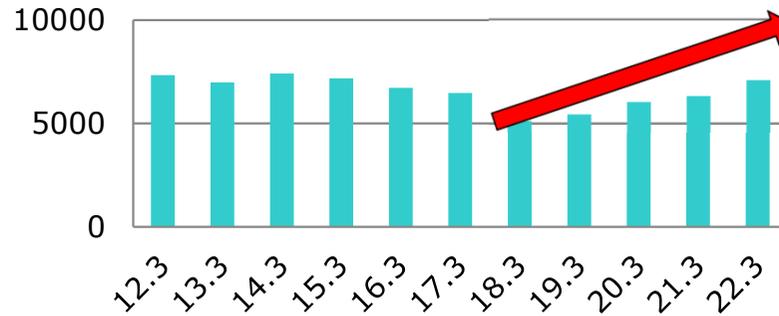
(注)現時点では2022年10月20日に公表した連結業績予想に変更はありません。



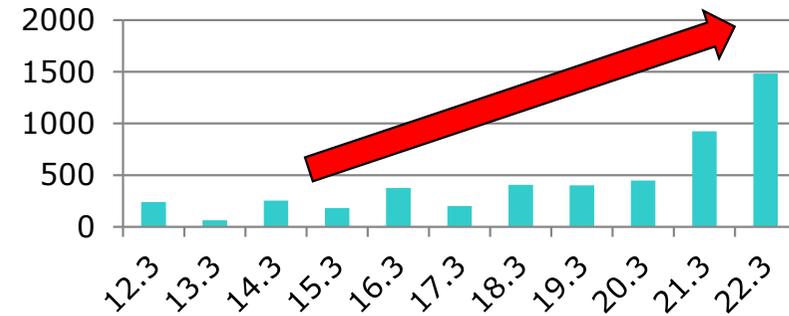
今後の事業展開について

この10年間安定した利益成長を実現。
長期の利益成長を目指す。

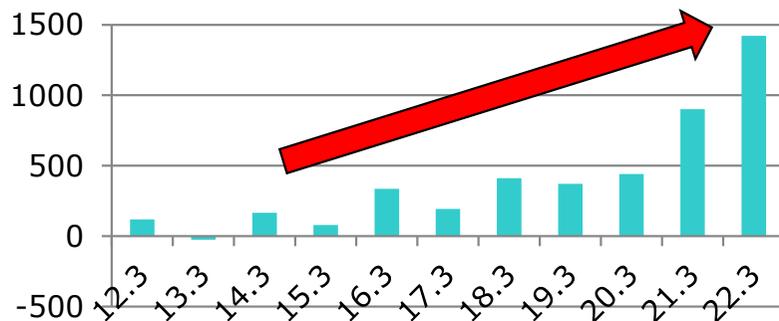
売上高



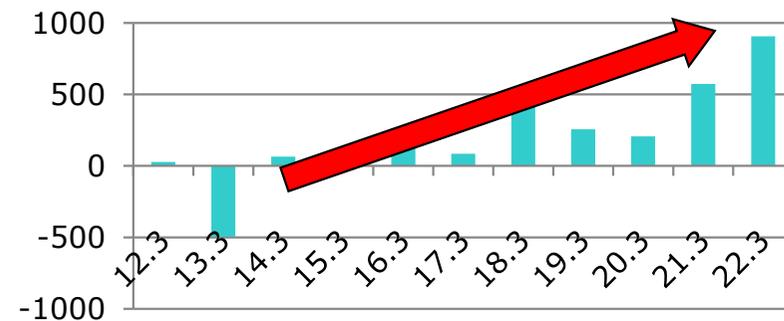
営業利益



経常利益



当期純利益





中長期の成長へ向けて

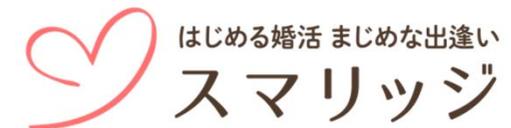
中長期成長へのポイント

- 事業会社経営人材の育成
- ビジネスのオンライン化の継続
- 多様な事業収益と長期投資収益による長期利益成長

中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

ビジネスのオンライン化
デジタルコンテンツ・オンラインサービス・定額サービスなどを拡大



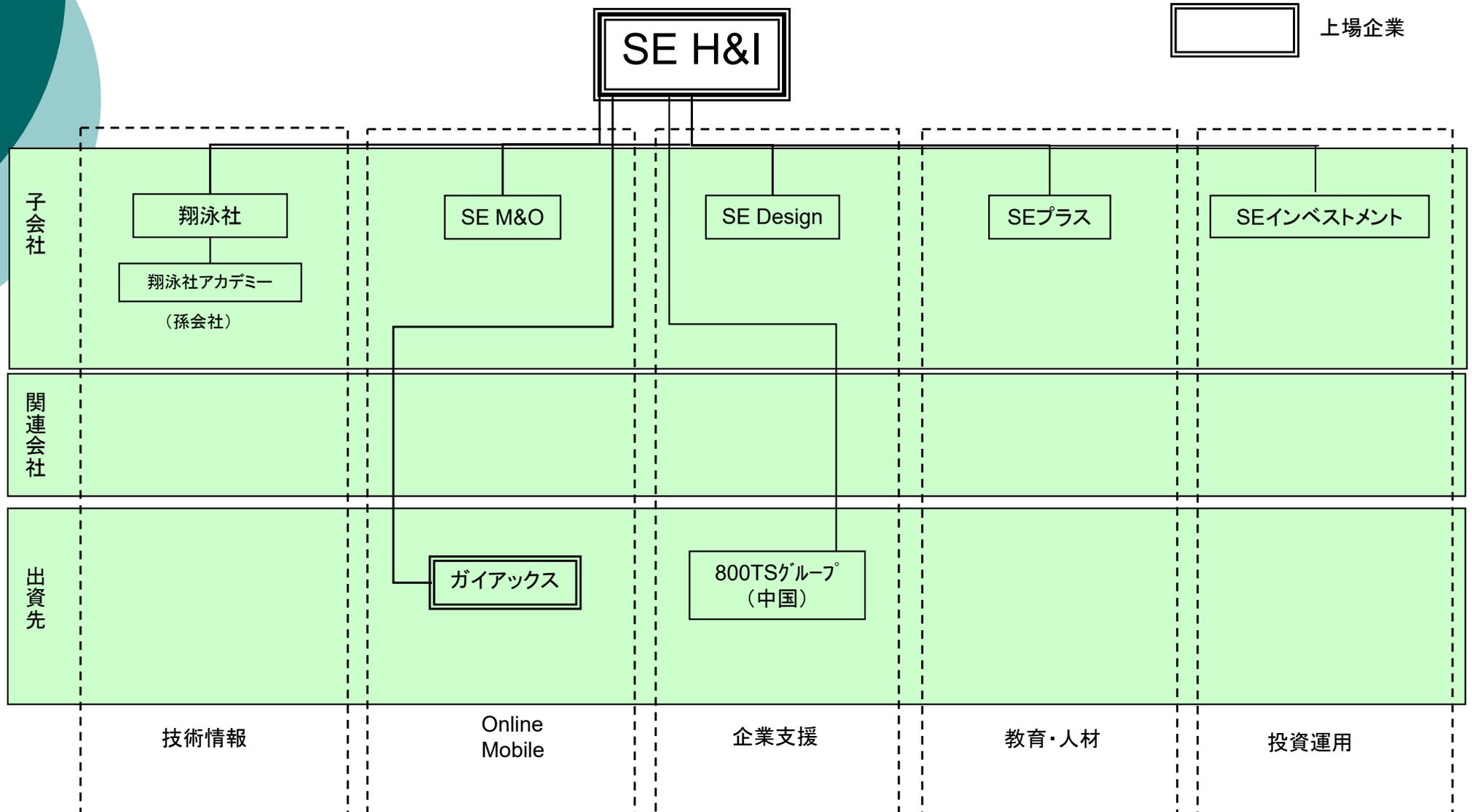


中長期の成長へ向けて

オンライン化・デジタル化を継続推進

1. **オンラインビジネス、デジタルビジネスの拡大**
 - デジタル市場向けコンテンツ(テクノロジー、オンラインマーケティングナレッジなど)をオンラインパブリッシング
 - オンラインマーケティング支援
 - オンラインゲーム、オンラインサービス、DX支援
 - デジタル人材の育成、流通
2. **業務環境のオンライン化**
 - リモートワーク・テレワークなどによる業務環境の効率化推進を継続

SE Holdings&Incubationsの事業会社構成





総括

- **2023年3月期第2四半期は、オンラインビジネスの拡大継続などにより売上、営業利益共前年同期比増加**
- **Webメディア・イベントなどオンライン系事業が引き続き好調。教育・人材事業、ソフトウェア・ネットワーク事業が営業黒字幅拡大。**
- **中長期成長へマネジメント人材の育成・ビジネスのオンライン化に今後取り組む**
- **事業の多様性と長期投資により長期の利益成長を目指す**



ご不明な点、追加のご質問等は下記までご連絡ください。

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社
経営企画部経営企画課
03-5362-3700
ir@sehi.co.jp

- 本資料は、情報提供のみを目的としたもので、その他一切の目的を意図して作成したものではありません。本資料の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものです。その情報の正確性、完全性を全面的に保証したものではありません。また、本資料に記載された見解や予測等は、作成時点における当社の判断であり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。